

# 幌延町地域情報通信基盤整備事業

## 光ファイバー網がつなぐ幌延の未来

町が今年度実施する『幌延町地域情報通信基盤整備事業』の概要について、これまで2回にわたってお知らせしてきました。

今月号では、各町内会等で事業のご説明をしたときに皆さんからいただいたご質問や、他町村などでのよくあるご質問を抜粋して紹介いたします。

### 地上デジタル放送の難視聴エリア対策について

**質問** 地デジ関係の対応については、難視聴地区以外はダメなのですか。個人的に費用を持つといってもできないのですか。

**回答** 電波が十分に届いていないと測定できる所は対応できません。データを送るサーバーの容量もかぎられていますので、個人的になげたいといっても対応できません。

**質問** 年間の使用料やテレビの受信料などはどうなるのですか。

**回答** この事業に関する負担金はかかりません。NHKの受信料は今までと同じです。

**質問** 集会所のテレビは地デジ対応にしてくれるのですか。

**回答** 来年のアナログ放送終了までには、チューナーを用意するなどして対応したいと考えています。

**質問** 難視聴エリアの場合、光ファイバーにつなげばアンテナは不要になるのですか。

**回答** 不要になりません。家の中で配線すれば、複数のテレビで見る事ができますか。

**回答** 分配器などを使えばできます。

**質問** 地デジの難視聴地区はどの地域ですか。

**回答** 現在、再調査の結果

を精査中ですが、知駒岳の中継局を直線的に見て、ご自宅が山の近くに建っている住宅は難視聴エリアの可能性が高いと思います。☒

1で示すように、下沼地区、字幌延地区の一部、上幌延地区の一部、雄興地区の一部となります。ただし、難視聴エリアでも一部、地デジの視聴が可能な世帯がありますが、常に視聴可能といわれる測定値の結果には至っていませんので、ご注意ください。

### 双方向告知通信システムについて

**質問** 全戸に設置するので

**回答** 町内の全世帯ごとに設置します。

**質問** 設置したあとのメンテナンスなども対応してくれるのですか。

**回答** 一般的な使用により



【図1】

故障した場合などは対応します。また、このシステムですと長期間見えない家庭などの把握もできるので、そういう場合は故障や事故の可能性もあるので調査して対応することができ

ます。  
**質問** このシステムで回覧なども発信できると、町からの回覧物はなくなるのですか。町内会への配付委託料などはどうなるのですか。